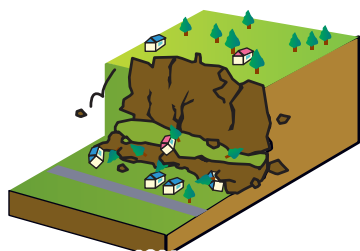


土砂災害に備えて



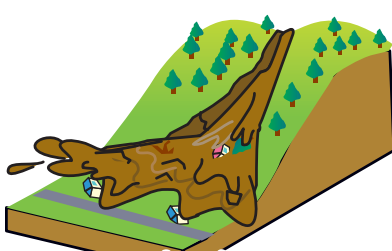
土砂災害の種類

土石流は流れるスピードが速いため、土砂の流れる方向に対して、直角に逃げる等、逃げ方に注意しましょう。



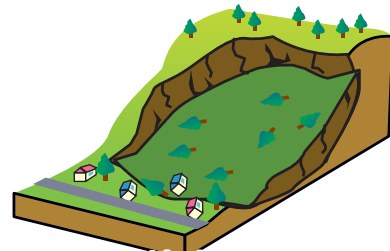
急傾斜地崩壊(がけ崩れ)

がけ崩れは、地中にしみ込んだ水分で斜面が突然崩れ落ちます。瞬時に崩れ落ちるため、避難が遅れがちになります。また、地震が原因で起こることもあります。



土石流

土石流は、谷筋で起きます。大量の土・石・砂等が集中豪雨など大量の水と混じり合って流れてくるので、速度が速く大きな破壊力を持っています。



地すべり

地すべりは、粘土などの滑りやすい地盤が一度に広い範囲で動き出します。速度はゆるやかですが、発生すると広い範囲で道路や建物に被害をもたらします。

土砂災害の前触れには下記のような現象があります

- 斜面にひび割れ・膨らみ等の変形がある
- 斜面から水が湧き出ている
- 変な土のにおいがする
- 木立が不ぞろいになる
- 斜面から石ころが落ちる
- 沢の水が濁ったり、水量が急に減る
- 井戸の水が濁る
- 山鳴りがする

助け合いのこころ(共助)



災害が発生したとき、助け合いのこころはとても大切です。

自分の力だけで避難ができない人や逃げ遅れた人を見かけたら、みんなで協力して避難しましょう。

高齢者や傷病者

- 複数の人で対応します。
- 緊急のときは、おぶって避難します。



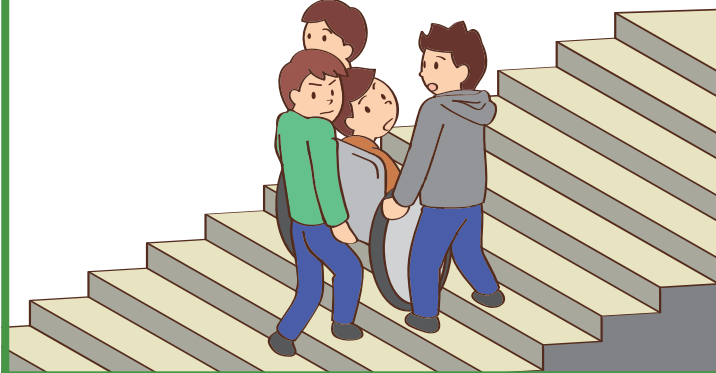
耳が不自由な人

- 口を大きく動かし、はっきりと話しましょう。
- 身振りや筆談などで、正確な情報を伝えましょう。



車いすを利用している人

- 階段では2人以上で援助しましょう。上りは前向き、下りは後ろ向きで移動します。
- 救援者が1人の場合はおんぶひもなどを利用し、おぶって避難しましょう。



目の不自由な人

- つえを持つ手と反対側のひじあたりに軽く触れるか、腕や肩をかして半歩くらい前をゆっくり進みましょう。
- 階段などの障害物を説明しながら進みましょう。



外国人

- 身振り手ぶりで話しかけ、孤立させないようにしましょう。

